

愛と信仰心の宗教行為主義

黎の

発行所

京都市左京区
吉田神楽岡町3

世界救世教黎明教会

郵便番号606-8311
電話075(771)222番

観音光

各面の内容

- 1、2面 初代会長先生 御教えの研鑽
無肥研の紹介文(英文) 発行
- 3面 祖霊大祭
- 3面 小学生植物勉強会・まとめ
- 4、5面 植物勉強会感想文
- 6、7面 お蔭ご奉告 伊吹誠彦様
- 7面 多田歌恵前会長先生2年祭
- 8面 小中学生レクリエーション
れいめい俳壇

明主様の御教え

プラグマチズム

私は若い頃哲学が好きであった。そうして諸々の学説の中、最も心を引かれたのは彼の有名な米国の哲学者ウィリアム・ジェームズのプラグマチズムである。先ず日本語に訳せば哲学行為主義とでもいうのである。それはジェームズによれば、唯だ哲学の理論を説くだけであつては一種の遊戯でしかない。宜しく哲学を行為に表わすべきで、それによって価値があるというのである。全く現実的で米国の哲学者らしい処が面白いと思う。私は之に共鳴して、其当時哲学を私の仕事や日常生活の上にまで織込むべく努めたものであった。その為プラグマチズムの恩恵を受けた事は鮮少ではなかった。

私は其後宗教を信するに至つて、此哲学

明主様御真筆 観音光

行為主義をして宗教にまで及ぼさなくてはならないと思うようになった、即ち宗教行為主義である。宗教を凡てに採入する事によって如何に大なる恩恵を受けるかを想像する結果として、斯ういう事が考えられる。先ず政治家であれば第一不正を行わぬ、利己のない真に民衆の為の政治を行うから民衆から信頼をうけ、政治の運営は滑らかに、実業家にあつては誠意を以て事業経営に当るから信用が厚く、愛を以て部下に接するから部下は忠実に仕事を為堅実な発展を遂げる。教育家は確固たる信念を以て教育に当るから生徒から尊敬を受け、感化力が大きい。官吏や会社員は信仰心がある以上立派な成績が挙り、地位は向上する。芸術家は其の作品に高い香りと霊感的力を発揮し、世人により感化を与える。芸能家は信仰が中心にあるから品位あり、観客は高い情操を養ひ、良き感化を受ける、といつても固苦しい教科書的ではない、私のいうのは大いに笑わせ、大いに愉快にし、興味満点でなくてはならない。其他如何なる職業や境遇にある人と雖も、宗教を行為に表す事によってその人の運命を良くし、社会に貢献する処大であるかは想像に難からぬ。茲で私は注意したい事がある。それは宗教行為主義を実行の場合、味噌の味噌臭きはいけなくと同様に宗教信者の宗教臭きは覺察に備する。特に熱心な信者にして然りである。世間よく信仰を鼻の先へブラ下げてゐるような人がある。之を第三者から見ると一種の不快感を感じるものであるから、理想的にいえば、些かの宗教臭さもなく普通人と少しも変らない、唯だその言行が実に立派で、親切で、人に好感を与えようというようであればならぬ。一口にいへばアク抜けた信者であらう。泥臭い信仰ではいけない。世間或種の信者などは熱心のあまり精神病者かと疑われる程の者さえあるが、此種の信者に限つて極端に主観的で家庭を暗くし、隣人の迷惑など一向意に介しないという訳で、世人からその宗教を疑われる結果となるが、之等は指導者に責任があり大いに注意すべきであると思う。

(信一八)

初代会長 多田 光行

るを秘めて
たを秘めて
固に秘めて
確信内

この御教えは「信仰雑話」の中の一節でございます。この「信仰雑話」という御神書は、色々な機会に一緒に拝読させていただいておりますけれども、最も身近な教えとして明主様が私共と与えて下さった御神書でございます。

明主様がここに仰つておられますように、いくら口先で立派なことを言つてみても、それではいけないわけでございます。この神様の御教えを、この信仰を、私共の日々のどんな些細なところでも、そのまま生かしていかなければいけないわけです。

その上で、むしろ何を信仰しているか分からないぐらいになつていかなければいけないわけです。もちろん何も信仰がないと、信仰してゐるかどうか分からないうちではいけませんけれども、そうではなくて、確固たる信仰を内に秘めて、外からは何を信仰しているか分からないけれども、他人には非常に温かく親切で好感が持てるというふうになつていかなければいけないと仰つてゐるわけです。

そういうふうになるかどうかは指導者に責任があるということを、最後に

以下2面へ続く

信仰の尊さがわかるように

他人には非常に温かく

親切で好感を与える

1面からの続き

明主様は仰っておられます。私自身は指導者ということではございませんけれども、この信仰に、少しでも先に入らせていただいた私共が、明主様の仰つて下さった、この事をしっかり身につけておきたい。おまへはどうかと言われれば、これは大変申し訳ないことではありますけれども、私共の一つの指針として、ここに明主様がお示し下さったわけだと思ひます。

私共は、私共の身近の方に、私共が神様から本当に御守護頂いて有難いという気持ちを案外お伝えできていない、表面的なことだけが伝わってしまう場合がございします。そうすると、世間から「あの人は変わっている人」というふうには思われたいして、お互いに溶け込ませていただけないことがあります。私共の場合、自分が本当に頂いた御恵みに対する喜び、感謝をいつも持つていて、それを自然にお伝えさせていただけば、世の中の方々が本当の意味で、この信仰の尊さを段々分かっていかれると思ひます。

それから、この御教義の最初に、明主様はウイリアム・ジェームズのブラグマリズムという言葉を、一応、話の発端にして下さっております。けれども、これは決してジェームズの思想を紹介されているのではないわけですし、その専門の方からご覧になると、

御恵みに対する 喜びと感謝の心を 自然にお伝えする

ジェームズはもうちょっと違った面であつて、あるところでは「宗教行為主義」ということを仰らる。このジェームズを引用されたということだと存じます。

明主様は「米国の哲学者らしい」ということを仰つておられますけれども、これは、ある意味では米国の良い面だと思ひます。先達でも申し上げましたけれども、アメリカの病院などで「御浄霊を少しづつ正式に取り上げていただく」ということに段々ならせていただいているわけですが、まだ一番最初の、それこそ本當の緒でございます。ご承知のように、癌が世界の医学界の一番大切な問題になつておられるわけですが、このアメリカの病院は、癌の療法、アメリカでも最先端の治療を行う病院でございます。アメリカ各地で凡ゆる手当をやつて、もう処置する方法がないという方がそこへ送られて来るわけですが、そこで今度、御浄霊を少しづつ取り上げていくことになり、その準備に行かせていただくことになつております。段々それが軌道に乗らせていただければ、医学界の方々が浄霊の素晴らしさを少しでも分かっていただければ、私共にとつて最も有難いことだと思ひます。

以前に若い方が「日本の医学界とか、日本の患者さんを御救いさしていただくことも大切じゃないですか」ということを仰つたこともございします。私共は私共の周囲の方々、苦しんでいる方々を御救いさしていただくことが最も大切でございます。ただ日本の医学界の方々に少しでも早く分かつていただくためには、アメリカの医学界が分かれることが早道なようでございします。ご承知のように、日本の大学の先生方は、大概アメリカの病院や研究所で2、3年勉強されて、こちらへ戻つて来られるわけですから、こちらの研究や病院で浄霊の事が段々分かつていければ、自然に日本の医学界の方々にも分かつていただけるわけですが、ですから、私共の身近の方でももちろん御救いさしていただくべきですけれども、少しでも早く世界中の方々が分かれるように、色々な形で私共のできる努力をさせていただきたいと思ひます。

世界中の方々が 分かれるように 私共のできる努力を

頂いたものですから、間に合えばいいと思ひますけれども、今回行かせていただくことになりました。そういう時に御守様を頂いている方が、1人でもそういう方々の側にいられたら良かったのと思ひますけれども、そういう方々にも、やはり明主様の、神様の御光を少しでもお取次ぎさせていただきたいと思ひます。

(一九八〇年九月三日)

「無施肥無農薬栽培と NPO 無施肥無農薬栽培調査研究会の活動」オンライン発行

2024年7月26日付で学術誌「Journal of Integrated Field Science」に「No Organic or Chemical Input Crop Production (NOChI-CP) and Activities of the NPO No Organic or Chemical Input Crop Production Research Group」(無施肥無農薬栽培と NPO 無施肥無農薬栽培調査研究会の活動)というタイトルの小総説がオンライン発行されました。これまでに蓄積された無施肥無農薬栽培に関する研究成果と NPO 法人としての活動のお話しを頂いております、無施肥無農



薬栽培調査研究会の活動をまとめさせていただいております。「NOChI-CP」で検索または QR コード (ページ中ほどより PDF ダウンロード可) からアクセス出来ます。海外の方へ無施肥無農薬栽培をご紹介される際などに活用頂けますと幸いです。

これまで先人の方々のご努力の下に、着実に歩みを進めさせていただいておりますことに改めて感謝申し上げ、より一層御用にお使ひ頂けますよう、努力させていただきたいと思ひます。



小中学生植物勉強会参加者の感想文

年々手際が良くなり自分も家族も驚く／きれいな標本のため工夫

中一 稲田 光拓
 ぼくが植物採集に参加して
 今年失敗したことは、植物が
 真っ黒になってしまったこと
 です。新聞替えをすることが
 少なかつたからだと思いま
 す。

良かったところに、台紙に植物をアラビアゴムのりではるときすまをなくしきれいにはれたことです。残りの二回は植物の緑をもっと増やしたいです。

中 1 深田 希陽

僕は今年四度目の参加のつもりを頂きたい。大変なところが多いですが楽しく参加しています。四度も参加させていたという吉田先生から榎々などを知ることができた。いろいろな知識がつかまりました。また、年々おしめがえや標本作成の手際がよくなり自分も家族やおしめがえのやり方を少し変えたりして、そうすると色が

きれいな物が増えた気がします。家族が通ると「きれいな」と言われ、その時はすごくうれしい気持ちになりました。吉田先生、係の方々、ありがとうございました。来年も頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

紙がぬれたりして、いへんでした。雨がやんで、道がぬれて、転びやすくなった。植物物がぬれて、名前を書いた紙がやぶれたりして、今回の植物採集は大変でした。

中2 家田 建郎

採集日の深夜に、植物の形を全てきちんと整える事ができたのがまず良かったです。前回でおしめがえの最初は

た。標本づくりにしていろいろエディとワリハダタカというエディの違いに疑問をもちインターネットで調べました。また、ヤマコウバシは雌雄異株だが日本に雄株はなく、雌株のみで結果するということを知れておもしろかったです。

中2 木下 麗翔

今年は、初めて雨の中採集

私は六年間植物採集をしてきて、植物の葉が黒くならないように少しでも葉が重ならないから小さい新聞紙をはさむことを意識してきましたその結果、初めて植物採集に行ったときと比べ、黒くなった葉が少なくなりました。完全に黒い部分がなくすることができませんでしたがうれしかったです。

植物採集をして私は、動物



を確認される吉田先生（右）

七三から順々に

色を消したい」という気持ちがあり、最後まで、きれいに残っていたのがうれしかったです。今回は、葉が取れやすいうえに、植物が多く、全て付けるのが少し大変でした。

会長先生、吉田先生、世話係のみなさん、ありがとうございました。

アゴムノリをばったら植物が落ちて来ないかを考えたりしました。新しい名前の植物を採集できて楽しかったし、おもしろかったです。来年も植物採集に参加させていたなきたいと思っています。

私は、6年間の植物採集を通じて、植物の葉の付き方や学名、科名の存在、名前の由来とか雑学とか、学校では学べない事とかをたくさんたくさん学べたと感じました。

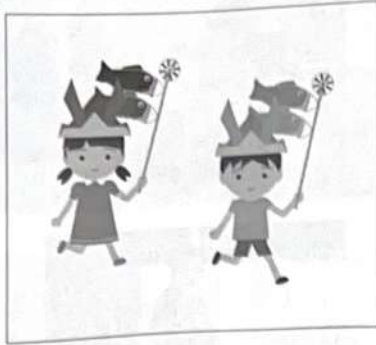
いつも以上に新聞がえが大変だった／学校で学べない事が学べた



以下7面へ続く

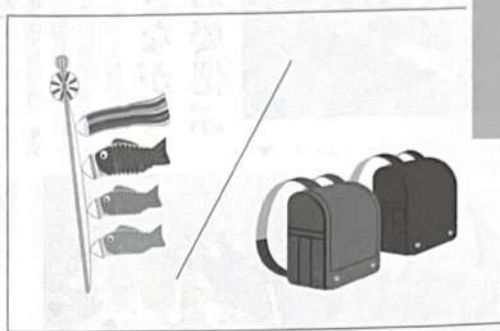
れいめい俳壇

◆2024年5月選句◆



山みどり妙針のある掛時計
牧場みどりクリムソップアンデルセン
新緑や字重ける夢の坂
念入りに畔のをちこち田水張る
上京の車窓に花をそて花重
課後と呼び止めること花重
自転車二度転げたる坂道
若葉雨しとしと音の仮住ひ
春風と共に給御門へと
蒲公英や喧騒遠く京都御苑
日印は鉢植えの華盛りなる
更衣今日も明日も晴れマーク
七歳の恋の話しや薔薇の昼
駄菓子屋で重なる子供の日
雪渓の連山道が朝清し
鳶の輪の悠々として初夏の空
田水張る農の始めの予定決め
一年生歩いているようランドセル
一瞬の静寂の生む花吹雪
軽やかに心機一転つばめ来る
一筋の想ひを托す杜若
青天や影を濃くして若楓
夏風の影の先ゆく神の杜
大夏野心をほどく風とある
スプリン一杯の幸やなこり雪
小さき手の拍手喝采しやほん玉
新緑の中田園に息をのむ
口角を上げて進もう八重桜
先輩となりし息子の背中に春
父ちゃんとママと呼ぶ娘も進級す

幼子の素足に大地感じたる
五月晴れ道かに望む奥穂高
旅人呼び込む初夏の先手町
街路樹の影の後に世界
阿蘇山の煙も朝の春風
春雨や五里霧中なる久住山
洗滌物たむ長男風光る
風薫る緑の山の深き呼吸
陶器からガラス食器へ夏始
春ひと日猫の寝言のふにあと
秘密めく京都を巡る花の乱
湯上がり熱を冷ます春の宵
クレン車の通かかたに人道雲
万緑や顔ののいんと
新緑や一歩一歩が己道
タクシーは四葉のマーク風薫る
お湯呑みの五香を揃へ隣国映く
「昼飲み」に心躍らす初夏よ
つばくらめ生活を共に十年日
舞妓に子は気ままな袋掛
真面目さを絵に描くや田植あと
初夏や負荷を大きくベダル踏む
独り居の大きな香の香
五月晴れ末広りの美春峰
五月雨や遅延試合の待ち時間
渡月橋春を感じた川の音
嵐山をいろうる桜の木



清けしき風を伴に靴裏白
温故知新夏室に備へて新書買ふ
風走の午後の一服夏番茶
藤椅子をくると題しこ挨拶
壁鏝たるご近所さんやこの花
研修の成果の届く若葉風
梅雨寒し仲間集ふ友の葬
詩頭のこゑと波打つ岩つち
結露ふ葡萄の出来に
神苑の散花結実風薫る
四年ぶり雷をつける七変化
白線を踏み行く児等や若葉風
空泣いて紫陽花の笑み広がり
梅雨に入る一字の滂沱の文
空のどこかトビ輪をかく豆下がり
花苗を植えてひと息五月晴
真つ直ぐに心を映す白紫陽花
代掻いて声も賑やか田舎道
新緑やかけ合ふ言葉光り合ふ
無関心こそおふ流街路樹
一生に数度押す印轡若葉

進学や新たな友とめぐり合う
爽快のロードバイクや校道
若草の会
然々と英気養ふ代田かな
発表会終ふ葉桜さはきはと
矢張りの百里の先の青風
風青し長蛇の列の清り台
子供の目多目に控えるハンバーク
大きめの体操服に風薫る
新緑をぬける風や外国語
いつまでも子供は子供この日
窓開けて高連道へ夏来る

幾筋の水一筋に流る音
蜻蛉生る里は何処かと聞いてみる
晴れの日の好きなあさる吾もまた
狂言のこゑ高らかに立ち日傘
列毎に性根の出る田植かな
音の無い雲のワルツ深夜まで
真心を繋げるパトン田植かな
お気に入りのピンクの傘や梅雨駆ける
田を植える米一粒の重みかな
紫陽花や笑顔を映かす円な顔

歩を止めて暮れゆく春を惜しみけり
新品のお砂場セツト風薫る
三歳のノミズ歌唄のほり
ゴンドラの父は上座へ子供の日
「ころからあいてるよ」と子供の日
子供の日曾孫へ続け孫世代
新緑の並木道抜け研修へ
朝顔を時々引き出したの宝箱
薄曇かなコンビニまでの道
まごとのお相手役へ子供の日
店主には挨拶もなく鳥果立つ
バザンで刈り上げ頼む夏返し
親と子の指切り一つ金魚かな

お詫言と訂正
本年9月15日付発行の347号5面で
「前期青年勉強会」の欄見出しが
「前期青年勉強会」となっていました。
編集担当者のご確認ミスでした。申し訳
ありません。
お詫言して訂正いたします。

若草の会
植田風と泥どろの達成感
悩み事全て流して五月川
漆黒の酒盞を空へ川床提灯
兄弟の黙々と注ぐ冷酒かな
走り梅雨のついたスニーカー
噴水や雲一つ無く洗ひ上げ
日焼けの子一人前の農仕事
白玉や嘘偽りの無き此の世
螢火に誘はれて哲学の道
我と蚊は漫画に夢中血に夢中
夏朝日と描ひの白リボン
通園の日傘ゆらゆら四角児
早緑のアカリ座標田植かな
ベタベタと洗の子らの風呂上り
クレームの発生を知る梅雨入かな
でんでんむし群れていると妻のこゑ
列毎に性根の出る田植かな
音の無い雲のワルツ深夜まで
真心を繋げるパトン田植かな
お気に入りのピンクの傘や梅雨駆ける
田を植える米一粒の重みかな
紫陽花や笑顔を映かす円な顔

木下関会津史の碑を拭ふ
荒城の鬱蒼として草いれ
もう恋はしないと決めて穴子鮎
終活の指南書を閉じ喰食
青葉風大空を割るホームラン
蜜袋餡づけがけは父親似
ノロノロの他府県ナンバ梅雨の京
父の日やお酒係が飲む
紫陽花や四人集りてティタイム
子等よりも無邪気な笑ひ登壇
葉がくれば青梅一つたり
薫風や二日通しの落語会
梅雨に二日通しの落語会
汗をかくみんな夢中の鬼ごっこ
夏場所や毎日熱い下校後